

## 第5章 地区別構想

## 第5章 地区別構想

地区別構想では、身近な地区ごとのまちづくりの方向を示す。

### 1. 地区区分

地区の特性に応じて、黒石市内を以下の4地区に区分した。

地区区分	主な特徴
東・中部・西部地区	公共施設、商店街、住宅地等の都市機能が集積する中心地区
浅瀬石・追子野木地区	主に浅瀬石川南岸。水田が広がる地区であるほか、東北自動車道インターチェンジ、国道102号が通過する交通の要衝
牡丹平・北・上十川・六郷地区	水田、りんご畑が広がる農業中心の地区
山形地区	本市の森林・原野の大半はこの地区に含まれる

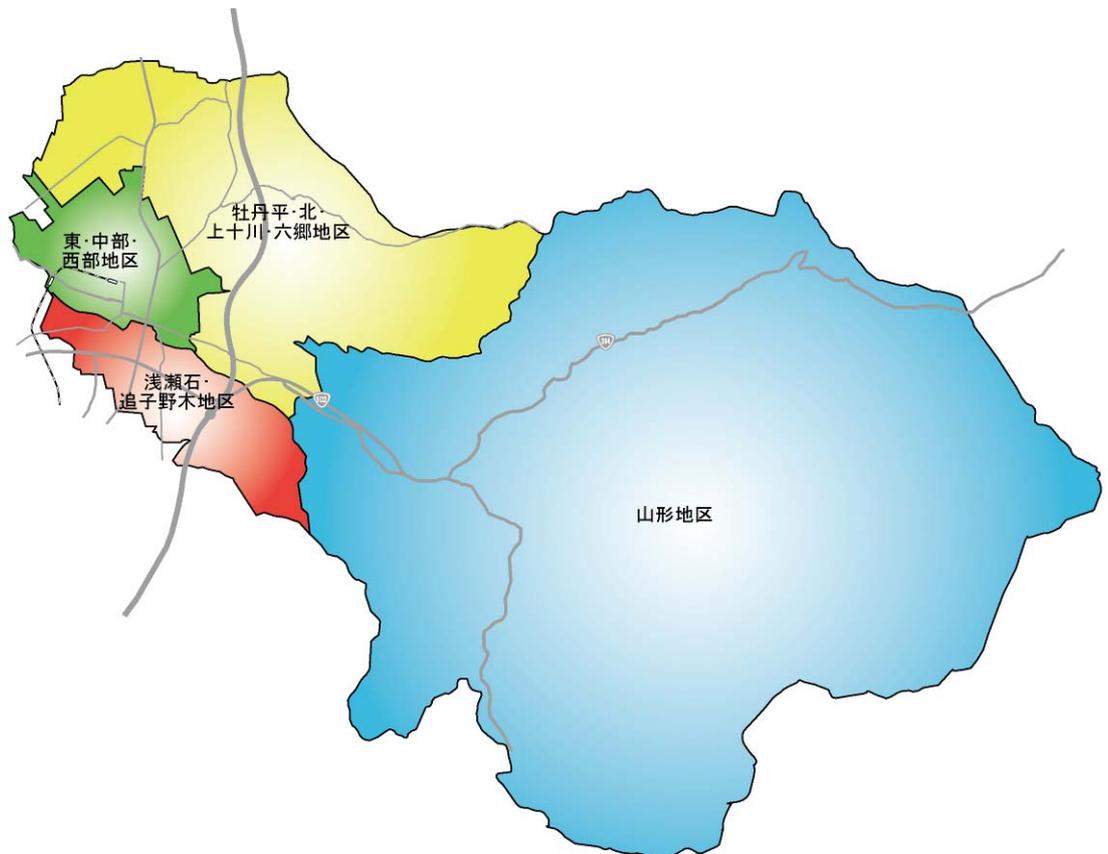


図 5-1 地区区分図

なお、地区別構想については、都市計画マスタープランが市民にとってより身近に感じられるよう、ワークショップ形式で地区住民が参加して意見をいただきながら、検討を行った。

■ワークショップの開催日程

2009年			
7月11日	9月26日	10月30日	12月2日
<p><b>第1回 WS</b> まちづくりを 知ろう！</p> <p>オリエンテーション&amp; ワークショップ</p>	<p><b>第2回 WS</b> 地域の宝と 問題を語ろう！</p> <p>まち歩き</p>	<p><b>第3回 WS</b> できることを 考えよう</p> <p>グループ ディスカッション</p>	<p><b>第4回 WS</b> これが みんなで つくるまち！</p> <p>成果発表</p>

■ワークショップ開催の様子

東・中部・西部地区



浅瀬石・追子野木地区



山形地区



牡丹平・北・上十川地区

